

YOSHIYA YAMAMOTO PAPPET EXHIBITION LIVE(19:00~)

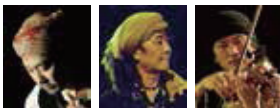
11月17日(火)	個展初日
11月18日(水)	谷川賢作
11月19日(木)	シャルキイロマ
11月20日(金)	夏秋文彦
11月21日(土)	寺尾紗穂
11月22日(日)	じぶこん
11月23日(月)	ライブ無
11月24日(火)	海沼正利
11月25日(水)	梅津和時
11月26日(木)	加藤修子
11月27日(金)	Chie+ 蔡伶雄
11月28日(土)	星衛 + 小川紀美子
11月29日(日)	三輪福
11月30日(月)	休館日
12月 1日(火)	藤野由佳 + 立岩潤三
12月 2日(水)	土井 啓輔
12月 3日(木)	BUN
12月 4日(金)	松本雅隆 + 上野 哲生
12月 5日(土)	ホッピー神山
12月 6日(日)	個展最終日(18時終了)



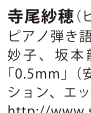
谷川賢作(ピアノ、作曲編曲)
1960年東京生まれ。現代詩を歌う「DiVa」ハモニカ奏者、続木力との「バリヤーン」詩人の谷川俊太郎とのデュオその他で活動。連載中の「ほめちぎっちゃうぞっ!」
<http://dot.asahi.com/musicstreet/column/homeru/2015041300031.html#prf>

シャルキイロマ

元有頂天の Hackai(ウード/ブズーキ)、畔上昭仁(パーカッション)、関賢基(ヴァイオリン)、ノスタルジーとエキゾチズム。それはあたかも映画のワンシーンがごとく、めくるめく音の旅世界へと聴くものをいざなう。
<https://www.facebook.com/SharkiRoma> <http://SharkiRoma.com/>



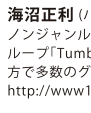
夏秋文彦(鍵盤/ハモニカ、ピアノ、口琴、コンツォフカ、etc.)
鍵盤ハモニカや多くの楽器を操り、オリジナルの楽曲や即興演奏を中心にライブ活動を展開。ソロライブ、多くのミュージシャンとのコラボレーションを日本と海外で続けている。伊那谷に棲む音の魔術師。 <http://angel.ap.teacup.com/hico/>



寺尾紗穂(ピアノ/弾き語り)
ピアノ弾き語り。07年「御身 onmi」でメジャーデビュー、大貫妙子、坂本龍一、星野源らから賛辞を得る。安藤桃子監督「0.5mm」(安藤サクラ主演)の主題歌を提供。CM音楽やナレーション、エッセイ、書評等で活動中。
<http://www.sahoterao.com/>



じぶこん(ディジュリドゥ、インディアンドラム、歌、フラメンコギター)
2001年に結成。ディジュリドゥを吹き、インディアンドラムを叩き、伸びやかに唄う近藤裕子。ホーティを鳴らし、フラメンコギターでリズムを刻む辻岳春。数々のイベントに出演。沢山の友達との繋がりを求め全国ツアー中。ライブハウス以外にも幅広く活躍。 <http://www.jibucon.net/>



海沼正利(パーカッション)
ノンジャンルで活躍するマルチパーカッショニスト。カリビアングループ「TumbaCréole」や様々なライブプロジェクトを主催し、一方で多数のグループに在籍している。
<http://www13.ocn.ne.jp/~kainuma/>



梅津和時 (サクソ、クラリネット)

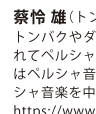
日本フリージャズ界の先駆者として、70年代から現在に至るまで第一線で活躍を続ける。マルチリード・プレイヤー、作・編曲家。現在のリーダーバンドは KIKI BAND、他。
<http://www.k3.dion.ne.jp/~u-shi/>



加藤修子(ピアノ/弾き語り)
国立音大音楽科卒業後、二期会会員時代にウィーン芸術週間3年連続出演。ボイストレーナーとして「究極のボイストレーニング」出版。'14ピアノひきがたりライブ始める。
<http://shukonouta.com/>

chie (チェロ & ヴォイス)

幼少から音楽を始め1994年チェロと出会う。故・井上頼豊氏に師事。インドやスペインで音楽の影響を受け、チェロで様々なバンドに参加。2012年よりチェロ弾き語り始める。
<http://chiecello.com/index.html>



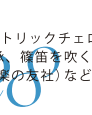
蔡伶雄(トンバク、ダフ、フレイムドラム)
トンバクやダフの繊細な表現、音色の豊かさ、楽器の美しさに惹かれてベルシャの打楽器奏者に。パークリー音楽大学卒。ボストンではベルシャ音楽のグループに参加し各地で演奏した。帰国後はベルシャ音楽を中心に活動している。
<https://www.facebook.com/leo.shimizu.39>



星衛(チェロ・和笛)
幼少期をアフリカ大陸で過ごす。チェロ、エレクトリックチェロで活動の一方、東京都無形文化財神田囃子を伝承。篠笛を吹く。著書に「聴覚刺激小説案内」(筆名・奥澤竹彦、音楽の友社)など。
<https://www.facebook.com/mamoru.hoshi.14>



小川紀美代(バンドネオン)
バンドネオンの音色に魅せられ独学で奏法を学び、単身ブエノスアイレスに渡る。アルゼンチンタンゴに限らず、独自の世界観での自由な演奏、作編曲は、ヨーロッパ、北欧、アジア諸国でも高い評価を受けている。
<http://www53.biglobe.ne.jp/~kimiyo/>



三輪福(舞踊家、振動性音響ア・ティスト)

京都鳴滝出身。自然界に湧く生命に身を任せ表現する活動は多岐に渡り神秘。和製クラリネットがウルの響きを柱に自然遺産、全国の社寺などで活動。衣装家の時広真吾氏写真集「Sibyls~生きる女たち」のモデルを勤める。
<https://www.facebook.com/wadama8>



藤野由佳(アコーディオン)

蛇腹姉妹、オオフジツボでの活動他、様々なライブや録音に参加、変幻自在なフレーズとエモーショナルなプレイが好評を博す。ソロアルバム「心ふるわすもの」他リリース多数。
<http://www.yukafujino.com>



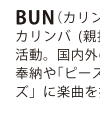
立岩潤三(パーカッション)

中東のダルブカ、インドのタブラ、フレイムドラム等の打楽器で各古典音楽やトラッドを演奏すると共に、その可能性を探るべく幅広いジャンルへのアプローチや作曲を行う。
<http://tateiwajunzo.wix.com/tateiwajunzo>



土井啓輔(尺八、作曲編曲)

ジャンルを問わない演奏に加え、作曲家として日本の古典音楽を源流に現在から未来へと向かう変幻自在な手法により、独自の音世界を創り続ける。<http://chikushin-sha.com/>



BUN(カリンバ、ネイティブアメリカンフルート)
カリンバ(親指ピアノ)奏者&制作。ソロ活動を軸にユニットでも活動。国内外のフェスでパフォーマンスを披露。奈良天神社での奉納や「ピースポート」の水先案内人、JAL国際・国内線やCM「メリス」に楽曲を提供。<http://www.medialabo.co.jp/moon/>



松本雅隆(中世ルネサンス古楽器、作曲)

上野哲生(サントウフル、リュート、サズ等の古楽器系弦楽器)
二人は1975年に結成された中世・ルネサンス音楽を演奏する「カテリーナ古楽合奏団」の中心メンバー。1982年より古楽器や空想楽器で子ども達に音楽の夢を運ぶ「ロバの音楽座」を結成。長年にわたり中世・ルネサンス時代の古楽を研究し様々な楽器を演奏する。NHKの教育番組やかかせみ座の竜のシリーズの音楽などを担当する。
<http://www.ropa-house.com/robamu.html>



ホッピー神山(ピアノ、作曲編、音楽プロデューサー)

レーベル「GODMOUNTAIN」を主宰。世界中のネットワークを築き上げ、多数のバンドに参加。プロデューサー・アレンジャーとして、アンジェラ・アキ、小泉今日子、氷室京介、Chara、Judy&Mary等とかわかり、多数のヒットCM音楽を手掛ける。<http://hoppy.tv>



1975年系あやつりの「竹田人形座」(東京都無形文化財)に入団。

人形製作を竹田喜之助氏、操演を竹田扇之助氏に師事。1982年独立して「かわせみ座」を創立。

オリジナルの人形構造と操作法、「出遣い」というスタイルで、

人形劇の枠組みを超えた、ユニークでナイーブな舞台芸術活動を続けています。

演出・操演・舞台美術、人形美術・デザイン、設計、製作を手掛け、従来の人形にはない、

表現力豊かな独自のシステムと操作方法を考案し続けてきました。

木彫が基本。ビジュアルや構造力学にそって、木・皮・布・プラスチック・金属など、

あらゆる素材を使い分け、融合させて、イメージする人形を創作。

今までに、リード奏者の森順治氏、栗コダーカルテットの栗原正己氏、鍵盤ハモニカの夏秋文彦氏、

尺八奏者の土井啓輔氏、ロバの音楽座の松本雅隆氏に音楽を依頼してきました。

過去に、俳優の熊倉一雄氏、岡田真澄氏、植本潤氏(花組芝居)、西川右近氏(西川流家元)と舞台で

共演しており、海外での公演も数多く手がけてきました。

【TV】

かわせみ座は、TVにもゲストとして多数出演。

TV東京「たけしの誰でもピカソ」では、津軽三味線の吾妻宏光氏、カウンタテナーの米良一美氏、NHK「公園通りで会いましょう」でマルチパーカッショニストの仙波清彦氏、とのコラボレーションが話題を呼んだ。

【かわせみ座海外公演歴】

2002年 モロッコ・チュニジア・イスラエル(日本大使館・国際交流基金主催公演)

2003年 韓国ソウル・チョンドン・シアター公演

2005年 イタリア(ラヴェンナ、カンピリアマリッティマ)・スコットランド(エジンバラ公演)

2007年 香港・アジア人形劇シリーズ公演

2008年 メキシコ、セルヴァンティーノ国際芸術祭(グアナフアト、レオン、メキシコシティ)

2012年 中国三都市公演(成都市、西安市、北京)

2013年 アメリカ(ナッシュビル)国際ナショナル・パペットフェスティバル

2015年 リトアニア、エストニア(国際人形劇フェスティバル)

【予定】

2016年 アメリカ(ナッシュビル)国際ナショナル・パペットフェスティバル

山本由也 劇人形作品展 / かわせみ座主宰

2015年11月17日[火]→12月6日[日]

11:30~23:00(日・祝 18:00まで) 入場無料

※ライブの1時間前より、ライブ中は作品展観覧のみの入場はできません。ご注意ください。

space cafe ポレポレ座

中野区東中野4-4-1 ポレポレ座ビル 1F 03-3227-1405



JR 総武線東中野駅西口より徒歩1分

都営地下鉄大江戸線 A1 出口より徒歩1分